

温暖化防止ながれやまだより

第2号

平成23年6月号

温暖化防止ながれやま会報

代表 平手 彰

流山市こうのす台 629-46

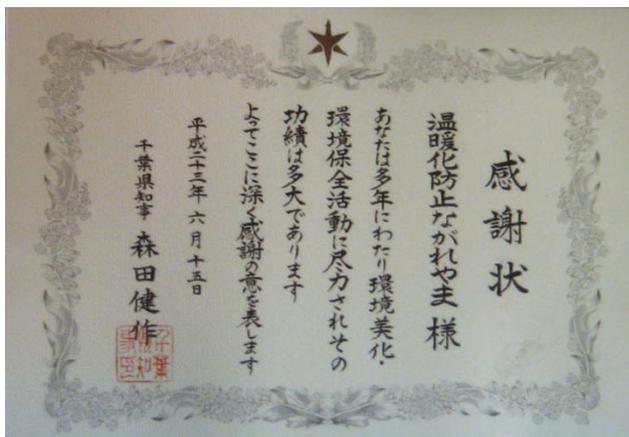
編集 石垣 幸子

千葉県環境功労者知事感謝状受賞

温暖化防止ながれやまは、平成23年6月15日、千葉県環境功労者として、千葉県庁において、森田健作知事より、感謝状を授与された。

温暖化防止ながれやまは千葉県の地球温暖化防止活動推進員のもとに結成され、このかけがえのない地球を次世代に引き継いでいくための活動を推進してきた。地域に根差した協働、協力の活動が高く評価された結果である。

表彰式は、千葉県庁5階会議室で行われ、温暖化防止ながれやま平手 彰代表が受賞の榮譽に輝いた。平手代表は「われわれの活動が認められてことをたいへんうれしく思います。地球温暖化防止は個人でできることからのスタートです。そして、その成果を「見える化」「楽しく活動」することで広がっていきます。夏の省エネ対策として緑のカーテンの普及とゴーヤ料理レシピコンテストなどが評価された結果の受賞と思います。「広げようエコの輪と地域の輪」スローガンのもと「協働の輪」を流山市全域に広げていきたい」と語った。



地球はいま悲鳴をあげている。社会全体でこの悲鳴を聞き、行動を起こしていかなければならない時である。この受賞を糧として、これから地球の為に我々ができることを広く周知させる活動を続けていかなければならない。

本格的な低炭素社会到来まで節電・節電！

「今、各家庭のアンペアを考えてみよう」

温暖化防止ながれやま代表 平手 彰

家庭の15%節電は創電226万KWと同じ

来年2012年は、京都議定書で世界に公約した、温室効果ガス排出量1990年度比マイナス6%の最終年度となり、その達成度合いに日本だけでなく世界中の注目が集まる。

2009年総排出量はリーマンショック後の経済低迷もあって12億900万トン(-4.1%)となり、これに森林吸収量や排出権購入等を加えると、最終年度まで算定年度5年平均で基準年マイナス6%達成できる見込みであった。

しかし、東日本大震災に起因する福島第2原発事故を契機とした原子力発電依存政策の大幅な見直しにより、2012年度はCO2換算でプラスに転じる可能性が否定できなくなった。

節電によるKW節約分もCO2/Kg換算係数が原発停止で見直しされる見込みで、仮に原発のない沖縄電力並みになれば0.32→0.94と3倍近くに跳ね上がることになる。まして今夏のみの15%節電だけではCO2削減どころか増加に転ずるだろう。



毎度ご利用いただきありがとうございます

電気ご使用量のお知らせ

ご使用場所 浜山市江戸川台西

23年5月分	ご使用期間 4月20日～5月22日 検針月日 5月23日 (33日間)	ご契約種別 従量電灯B
ご使用量	92kWh	ご契約 40A
請求予定金額 (うち消費税等相当額)	2,466円 117円	当月指示数 5860 前月指示数 5768 計器乗率(倍) 92 取替前計量値 計器番号(下3桁) 253
基本料金	1,092円00銭	ご参考までに昨年5月分は31日間の ご使用で108kWhです。 太陽光発電付加金(1kWあたり)3銭 燃料費調整のお知らせ(1kWあたり) 5月(当月)分 -1円43銭 6月(翌月)分 -1円14銭 翌月分は当月分比比べ +0円29銭
上記料金内訳	電力量料金 1,644円04銭 燃料費調整額 -131円56銭 太陽光促進付加金 2円 口座振替割引 -87円00銭	今月分 振替予定日 6月2日 次回検針予定日 6月20日 地区番号 18

お問い合わせは、下記の電話番号まで
～おかけ間違いにお気をつけてください。～

お問い合わせ先/カスタマーセンター
お引越・ご契約の変更
0120-99-5555
その他の電気に関するご質問
0120-99-5556

東京電力株式会社
東葛支社(505)
お問い合わせ先
お引越・ご契約の変更
0120-99-5555
その他の電気に関するご質問
0120-99-5556

電気料金等領収証(口座振替専用)

23年4月分	ご使用期間 3月18日～4月19日
領収金額	3,810円
うち消費税等相当額	181円
ご契約	40A
ご使用量	159kWh

上記金額を5月6日口座振替により
領収させていただきます。

お客さま番号

東京電力株式会社
東葛支社(505)
お問い合わせ先
お引越・ご契約の変更
0120-99-5555
その他の電気に関するご質問
0120-99-5556

そこで、東電管内の家庭で年間を通して節電に取り込むことで、東電管内で復旧に必要な経済、産業界に家庭からの余剰電力を回せないだろうか、試算してみた。(以下数値データはWEB検索で得たものから、考え方の1例として大まかな数値で表示したもの)

東京電力の総発電量（能力）は東日本大震災後、ざっくり 5000 万 KW、その 30%が家庭用なら 1500 万 KW、さらにその 15%の節電は 225 万 KW に相当する。

火力発電所の発電量（能力）はざっと 100 万 KW で、これは新たに同等火力発電所 2 か所建設分に相当する。すなわち家庭からの節電分で新たに CO2 を増やすことなく 225 万 KW の発電所ができると考えればよい。

具体的には、各家庭で契約しているアンペアを 10A 引き下げることで、

$$100\text{V（電圧）} \times 10\text{A（電流）} = 1\text{KW（電力）}$$

$$1\text{KW} \times 225 \text{ 万世帯} = 225 \text{ 万 KW}$$

節電の取り組みが一時に終わらず定着するならば、震災復興のクリーンエネルギーとして、本格的な低炭素社会の到来まで持続されるのではないだろうか。

これを定着させるためには、市場原理に基づくビジネスシステムが必要なことはいまでもない。



〈閑話〉

再生可能エネルギーのホープとして各家庭に太陽光発電を装備されることが奨励されているが、スマートグリッド（電力需要バランスの IT システム調整）が整備されていない現状、時期尚早に思えてならない。これに対し、わが屋根に乗せた太陽熱温水器の方が LCA 環境負荷が少なく、エネルギー効率も優れているが、なぜだか経産省も政府も、ガス業界（これは解る）も「静かにして

いる」のは談合があるのか、なんとも解せないことだ。（了）

万上ミリン工場に

風力発電と太陽光発電機が！

青い空、小さな発電機が風にむかってくるくと！ その下の目を移すとミニ太陽光パネルが！ ミリン工場の話によると、自然エネルギーアピールのため、4・5 年前に設置した。その下に取り付けられた街灯の電力は、この発電機でまかなわれているという。



第1回 流山市 市民環境講座

この夏の節電対策は窓辺の緑のカーテンから

平成 23 年 5 月 4 日（みどりの日）

流山グリーンフェスティバル 2011 開催

テーマ “みんなで愛の花を咲かせよう”

5 月の風がそよぐ穏やかな日差しの中で、種々のイベントが行われ、大勢の人々が集った。



流山グリーンフェスティバル 2011 の森のテントにて、温暖化防止ながれやま主催による「この夏の節電対策は緑のカーテンから」と題して、市民環境講座が開催された。講師は「流山ゴーヤカーテン普及促進協議会」の松島英雄会長。

3月11日の津波による福島原発事故が、いまだに収拾の見通しが見えない中、この夏の電力事情は大変厳しいものになると予想されている。講師は、この夏の節電対策として「窓辺に緑のカーテンを」と呼びかけた。窓辺につる性の植物を仕立てることにより、夏の日差しを遮り、緑の間を通り抜ける風を室内に取り込もうという作戦である。植物には蒸散作用といって日が当たって暑い時、根から水分を吸って葉から霧状の水を出しているような状態がおこり、そこを通る風は心地よく感じられる。また、緑のカーテンは地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO₂）を削減する効果もある。

つる性の植物は、朝顔、キュウリなどいろいろあるが、ゴーヤがおすすめ。ゴーヤはにがうりとも呼ばれるウリ科の野菜で熱帯アジア（東インド）原産である。実は少し苦味があるが、胃腸など万病に効くといわれている。病虫害にも強く、途中から枝分かれして良く茂り、手間いらずである。

プランターには、後で根が張ってくるので2株ぐらいがお勧め、水やりは朝夕たっぷり、肥料も忘れずに！ 葉が茂ってくると、葉の表と裏側の温度差は3～4度にもなる。この夏はゴーヤで乗り切ろう。

この講座のあと、ゴーヤの苗が配布され、早速、この夏はゴーヤに挑戦したいと、参加された方々は笑顔で持ち帰っていった。

環境交通システムの実験中



6月10日、東京大学柏キャンパスにおいて温暖化防止ながれやまの省エネ市民会議が開催された。

次世代の環境交通システムについての社会実験が6月8日より流山、柏地区で開始された。電気自動車などのエコカーや電動バイク、自転車を利用し、返却は専用ポートのどこでも、というシステムである。

このシステムを開発した東大・人間環境学の坪内博士が説明をされた。次世代環境交通システムの前提となったのは「オンデマンド交通システム」である。次世代環境交通システムは「オンデマンドバス（ポート送迎）」＋「車・バイク・自転車」の統合移動情報システムである。このシステムは電気自動車などの環境に優しい乗り物を用意し、必要な時だけ使用するという、個々の家庭や事務所などに置くことをかかると、車庫代、車検、税金などが不要で、環境にも家計にも優しいシステムである。そして、ちょっとした移動には自転車で、重い荷物などがある時は自動車で、と利用によって交通手段が選べるのが特徴となっている。（お問い合わせは実行事務局 080-4112-3535）



温暖化防止ながれやまの出前講座 ～夏の節電講座～

対象 自治会、学校、事務所など

場所 指定の場所に伺います。

費用 無料

申込 流山市環境政策課（7150-6083）



今からできる節電対策

東日本大震災の影響で電力の供給が不足しています。特に夏は電力需要が大きい時です。節電の対策はあるのでしょうか。いろいろな工夫によって節電の効果が上がります。

日時 平成23年7月10日(日) 13:30~15:30

場所 生涯学習センター 大会議室

定員 80名

費用 無料

クールグッズのプレゼントもあるよ！

節電てなあに？

どうすれば節電できるの？

涼しく過ごすための工夫はあるの？

この夏だけで大丈夫なの？

楽しい節電がいいな！

緑のカーテンを仕立てたよ！

日本のエネルギーはどうなるのかな

放射能も心配だね

編集後記

福島原発事故の終焉は、まだほど遠い気配であるが、この原発事故を受けて世界中で脱原発の動きが加速している。日本のエネルギーはどうであろうか。26日の新聞に海江田経済産業省相から原発「安全宣言」が出されたとあった。私たちは安全を最優先とした自然エネルギーの社会到来まで、政府の安全神話にまどわされることなく、メディアのだんまりにもごまかされないように、きちんと目を開いていなければならない。

(石垣 幸子)